

アメリカで進む科学的な選手育成方法とは？  
進化する情報解析技術が野球を変える。

ICT

情報

解析

ONLINE



DATAフィールド 2021

# セイバーメトリクスは野球をどう変えたのか？

2021年  
9月18日 (土)  
13:00 - 14:30 (予定)



山同 建 (さんどう・けん)  
Rapsodo 日本法人代表

小5-中2まで3年間米国・ワシントンD.Cで過ごし、12歳時にリトルリーグでバージニア州大会で準優勝。帰国後、大学～社会人(富士通フロンティアーズ)と10年間アメリカンフットボールでQBとしてプレイ。現役引退後、ナイキで10年、ウイルソンで5年、イーストンで6年と米国野球メーカーでギア開発やマーケティング、支社長などを歴任し、2020年7月から現職。



林卓史 (はやし たかふみ)  
朝日大学保健医療学部スポーツ健康科学科 准教授  
博士(政策・メディア)

岩国高校・慶應義塾大学・日本生命(社会人)で投手として活躍。各カテゴリーで全国大会に出場し、大学日本代表選手に選出、日本生命では日本選手権で優勝。現役を引退後、大学野球のコーチ、監督を経験。2016年に慶應義塾大学助監督に就任。2017年よりRapsodoを用いたコーチングを実施し、リーグ優勝やドラフト指名選手を輩出。同時にRapsodoの計測データなどを用いて学術論文を執筆し、博士号を取得。

オンライントークショー

YouTube  
佐世保情報産業プラザチャンネル

無料

\*ご視聴には事前登録が必要です。  
下記 URL よりお申込み下さい。

参加申込 / 問い合わせ先 <佐世保情報産業プラザ>

TEL.0956-20-5051 (管理事務所 9:00 ~ 18:00 土・日・祝・年末年始を除く)  
<https://www.sasebo-jsp.jp/seminar/9778>